

矢板市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、職員の任用状況や離職状況・職員の給与の仕組み・支給状況などについて、次のとおりお知らせします。

■部門別職員数

基準日 4月1日 (単位:人)

区 分	職 員 数		
	平成24年	平成25年	平成26年
一般行政	122	121	118
福祉行政	56	56	60
一般行政計	178	177	178
特別行政	54	54	51
公営企業等	30	30	30
総 合 計	262	261	259

■職員の任免状況

(単位:人)

区 分	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	退職者数	採用者数	退職者数	採用者数	退職者数	採用者数	退職者数	採用者数
部 門	定 年	そのほか	定 年	そのほか	定 年	そのほか	定 年	そのほか
	試験	選考	試験	選考	試験	選考	試験	選考
一般行政職	9	3	12	1	6	4	10	
技能労務職	1	1			1		2	1
合 計	14		13		11		16	14

■平成25年度人件費の状況(一般会計)

支出総額(A)	人件費(B)	人件費率(B)/(A)
130億129万円	18億3870万円	14.1%

■平成25年度職員給与費決算の状況(一般会計)

(1)給与費の状況

給 与 費		
給 料	職員手当※	計
8億7483万円	4億6430万円	13億3913万円

※職員手当に退職手当は含みません。

(2)職員手当の内訳と内容

手当の種類	金額(万円)	支 給 内 容
扶養手当	2,151	扶養親族のある職員に支給
住居手当	512	借家等に居住し家賃を払っている職員に支給
時間外勤務手当	3,528	正規の勤務時間を超えて勤務したときに支給
宿日直手当	102	日直業務に従事したときに支給
管理職手当	3,260	管理職の職責に応じ支給
管理職員特別勤務手当	9	管理職員が週休日または休日に勤務したときに支給
通勤手当	1,028	電車、自家用車等により通勤する職員に支給(2km以上)
特殊勤務手当	0	危険、困難、不健康な業務に従事したときに支給
児童手当	1,317	中学3年生以下の児童を持つ職員に支給
期末・勤勉手当	34,523	民間企業のボーナスなどに相当し、年2回支給
計	46,430	

■期末・勤勉手当と退職手当の状況

(1)期末・勤勉手当の支給割合(平成25年度)

支給期	期末手当	勤勉手当
6月	1.225月分	0.675月分
12月	1.375月分	0.675月分
計	2.600月分	1.350月分

職制上の段階、職務の級などによる加算措置があります。
※国と同じ

(2)退職手当

退職手当については、栃木県市町村総合事務組合(以下「総合事務組合」)に加入しており、支給割合等については総合事務組合が国の支給割合を参考に決定しています。また矢板市では定年退職時特別昇給を平成16年度より廃止しております。

基礎支給割合

区 分	自己都合退職	定年・勸奨退職
勤続年数20年	23.03月分	28.7875月分
勤続年数25年	32.83月分	38.955月分
勤続年数35年	46.55月分	55.86月分
最高限度	55.86月分	55.86月分

(注) 勸奨退職とは、職員の新陳代謝を図るため、定年前に勸奨を受けて退職することを言います。

■そのほかの職員手当(主なもの)

区 分	内 容	金額
扶養手当 ※国と同じ	配偶者	13,000円
	扶養親族 1人につき	6,500円
	配偶者の無い場合 1人まで	11,000円
住居手当 ※国と同じ	賃貸住宅 ○家賃が23,000円以下	家賃の月額から12,000円を控除した額 27,000円以内 支給なし
	○家賃が23,000円を超えるもの 持家住宅	
通勤手当 ※国と同じ	交通機関利用者＝運賃相当額	支給なし 2,000円 4,100円 6,500円～24,500円
	自動車等利用者	
	○片道2キロ未満	
	○片道2キロ以上5キロ未満	
	○片道5キロ以上10キロ未満	

■特別職の報酬等の状況

特別職の報酬額(平成25年度)

区 分	給料・報酬額(月額)	期 末 手 当
市 長	4～7月 845,000円	6月期 1.30月分 12月期 1.40月分 計 2.70月分
	8～12月 767,000円	
副市長	4～7月 669,000円	
	8～12月 635,000円	
議 長	440,000円	
副議長	355,000円	
議 員	325,000円	

■経験年数別・学歴別平均給料月額

平成26年4月1日現在

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	228,522円	271,863円	320,076円
	高校卒	—	—	292,500円
技能労務職	高校卒	—	—	271,133円

■職員の初任給の状況

平成26年4月1日現在

区 分	月 額	
一般行政職	大学卒	172,200円
	高校卒	140,100円

■職員研修の実施状況

職員の能力の向上をさせることで、より充実した住民サービスに還元することを目的として、県や各行政機関で行われている職員研修に職種に合わせて毎年参加しています。なお、平成25年度における主な研修受講状況は右のとおりです。

研 修 機 関	受講人数(人)	備 考
(1)塩谷・那須南ブロック研修	137(延べ)	新採用職員研修ほか17講座
(2)栃木県市町村振興協会研修	33	行政法研修ほか24講座
(3)市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)	4	法令実務研修ほか3講座

■職員の健康の保持増進対策

(1)健康診断の実施状況

職員の定期健康診断を年2回行うほか、人間ドックなどを実施しています。

(2)メンタルヘルス対策

研修会の開催や職場の状況や職員の症状に合わせ、随時産業医に相談を行っています。

(3)福利厚生事業の実施状況

地方公務員法に基づき職員の保健、元気回復のため、次のような事業を行っています。

区 分	決算額		比較増減額
	平成24年度	平成25年度	
職員体育大会	48,332円	0	-48,332円
レクリエーション	50,000円	0	-50,000円
人間ドック助成	755,000円	710,000円	-45,000円
その他(常備薬等)	36,728円	11,844円	-24,884円
合 計	890,060円	721,844円	-168,216円